

六甲高山植物園 高嶺の花 コマクサ が見頃です！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:妹尾昭孝)が運営する六甲高山植物園では、憧れの高山植物の「コマクサ」が見頃を迎えています。

当園のシンボルマークにもなっている「コマクサ」は、日本の高山植物の女王と称される花で、神秘的な瑠璃色の葉とピンク色の花との調和が素晴らしく、高山帯に行かなければ見ることのできない貴重な花です。

他にもベストシーズンを迎えている当園では、クリンソウの大群落も見頃です。



◆コマクサ(ケシ科)

北海道、本州(中北部)に分布する日本の高山植物を代表する花です。高さは約10cm、花は径約2cmですが、地中に伸びる根は、1mにもなります。他の植物が生育できないような岩場に、孤高を守って咲いています。当園に咲く「コマクサ」は、6月下旬までお楽しみいただける見込みです。

■イベント情報 「六甲高山植物園×暦生活・花びより」

七十二候の暦と花の色の展示や、花あつめスタンプラリーを開催。アルプスやヒマラヤ、日本の高山植物の花々とともに、四季をめぐる、いとoshimushime時間を。

【開催日】開園中～7月12日(日) 【時 間】10:00～17:00(16:30チケット販売終了)

【参加費】無料(別途入園料要)

◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247 / FAX:078-891-0137

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】開園中～11月29日(日) ※休園日あり。HPを要確認。

【開園時間】10:00～17:00(16:30 チケット販売終了)

【入園料】大人(中学生以上)900円 / 小人(4歳～小学生)450円

【駐車料金】1,000円

※荒天により営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。

